

## 事例 24 組織の垣根を越えた戸隠<sup>とがくし</sup>森林植物園の開園準備

(中部森林管理局 北信森林管理署)



- ・長野県長野市<sup>とがくしやま</sup> 戸隠山国有林
- ・(左) 手作りの木橋を設置する様子 (令和5(2023)年4月)
- ・(右) ウッドチップ敷設後の様子 (令和5(2023)年4月)

「日本美しい森 お薦め国有林」に選定された「戸隠・大峰自然休養林」内にある戸隠<sup>とがくし</sup>森林植物園は、戸隠山の山麓標高1,200mの高原地帯に位置する約71haの広大な植物園で、様々な植物や野鳥を観察することができます。昭和43(1968)年に設置されて以降、多くの地域住民や観光客が訪れてきました(例年4月開園、11月閉園)。

北信森林管理署では、令和5(2023)年4月に関係行政機関や地域のボランティア団体、オフィシャルサポーターとして協力する企業等と連携し、開園に向けた準備作業を実施しました。当日は総勢約70名が参加し、オフィシャルサポーターから提供された資材を活用して、園内の遊歩道の補修整備や手作りの木橋の新設、ウッドチップの敷設や看板標識等の設置を行いました。

今後も地域の関係者と連携しながら活動を継続し、植物園の快適な利用環境の整備に取り組んでいきます。



レクリエーションの森

[https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu\\_rinya/kokumin\\_mori/katuyo/reku/rekumori/index.html](https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/index.html)